



The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算2868回 第18例会
2015年11月13日
毎週金曜日

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

2015-2016年度 R I 会長
K.R. "ラビ" ラビンドラン

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎@2171

例会場 事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎@6665 ☎@6505

[URL] <http://hrc.mond.jp/>

[E-mail] hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp

2015-2016年度 人吉ロータリークラブテーマ

ロータリーの贈り物を届けよう

— 先ずは自分自身に
そして周りの人達に —

本日の進行 (目次)

会長の時間 P1
幹事報告・ガバナー補佐挨拶 P2
出席率報告・会務報告 P2
R財団月間卓話 (重浦睦治氏) P2~4
ニコニコ箱.R財.米山カード P4

点 鐘 延岡研一 会長

歌 唱 ッガリーガー 内藤靖雄 委員

国 歌 「君が代」

R S 「奉仕の理想」

司会・進行 戸高克彦 プログラム 委員

来訪者紹介 延岡研一 会長

熊本市国際交流会館 館長

R財団学友 重浦 睦治 様

熊本第6グループ 本田泰生 ガバナー補佐

会長の時間

会長 延岡研一



昨日はアクトのナイトハイク、平田委員長、安達会員、安方会員、参加ありがとうございました。私はお見送りだけさせていただきました。

さて、今月はロータリー財団月間ということで、先ほど紹介しましたR財団学友であり

ます熊本市国際交流会館館長の重浦睦治様にこの後、卓話をして頂きます。宮原R財団委員長から、今回はR財団月間で財団学友の方において頂いて卓話をしてもらうとお聞きし、それはいいですね、となったのですが、お名前を聞いてびっくりポン。重浦様とは、20年ほど前からお付き合いさせていただいております。実は、プロフィールには書いてないのですが、重浦様は防大に1年間在籍されてまして、期別では元会員の家城さんの一つ下になります。その縁

で自衛隊や防大を途中でリタイアした人達の集まりの熊本小原会という会でお会いして、その後、毎年ではないのですがお酒を酌み交わす中となり、今日までお付き合いさせていただいております、大先輩でございます。前職は熊本市の総務局長で職員のトップになられた方です。卓話、どうぞよろしくお願ひします。

さて、私は10年間陸上自衛官として勤務してきたのですが、退職してもう23年になります。

この四半世紀での自衛隊の変遷といいますが、国際情勢の変化や日本を取り巻く極東情勢の変化は一言では語れないものがあります。

専守防衛、国内から一步も出たことがなかった自衛隊は、平成4年のカンボジアのUNTA Cを端緒として今では世界中で国連のPKO (平和維持活動) や国際緊急援助活動に従事しています。

また、対ソ連の北方重視から中国を見据えた西方重視へと変化してきました。九州から北海道への機動訓練だったのも今は昔、北海道から九州へそして離島への機動展開訓練へと変わり、平成30年を目途に、九州に3個連隊を基幹とした水陸機動団が編成されます。ただし、米軍の海兵隊とは似て非なるもので、海兵隊は海兵隊で任務完結能力があるといっているのですが、陸上自衛隊である水陸機動団は海上自衛隊、航空自衛隊の支援、統合運用する必要があります。つまり、機動能力や作戦遂行能力は海兵隊と比較すると半人前と言えるかもしれません。

さて、先週の例会において次々年度会長の指名のお願いをしておりましたが、本日までに申し出がありませんでした。

クラブ細則第1条第1節に従い、また慣例によってパスト会長会による指名委員会を設置したいと思います。この件についてご承認して頂きたいと思ひます。

(拍手で承認) ありがとうございます。

【理事会の承認事項】

- ・高山征治会員の出席免除の解除を承認

【連絡事項】

- ・人吉市新年名刺交換会の案内
日 時：平成28年1月7日午後6:30～
場 所：アンジェリーク平安
お申込みの方は12月9日までに事務局まで。
尚、他団体でお申込みされる場合は重複されないよう注意してください。
- ・日本医療マネジメント学会第14回九州・山口連合大会（11月20・21日両日）。締切が先月末でしたが寄付受付は継続です。尚、冊子等は印刷済みの為 寄付者の欄には掲載されません。
- ・来週は早朝例会です。人吉歴史資料館周辺にて6時半より清掃7時点鐘。雨天の場合は相良護国神社社務所にて7時点鐘。朝食弁当の準備がありますのでFAX案内を致します。

【回覧物】

熊本県青少年育成県民会議より「のびのびユースネットくまもと、青少年くまもと74号」

【例会変更取り止め】なし

【ガバナー補佐より】

熊本第6グループ
本田泰生ガバナー補佐



先ず、11月1日の知的障がい者陸上競技大会が盛会に終わりましたことにお慶びを申し上げます。週間天気では日曜日だけが雨という予報でありましたが当日は時々薄日が差す空となり

延岡会長はじめ人吉クラブの執念と日頃の行いの良さからと感服した次第です。また、競技者皆さんの競技に対するひたむきな姿勢、表彰式での金銀銅以外にも一人一人分け隔てなく授与される表彰メダルと賞状。競技を終えた笑顔顔と充実感に満ち溢れた姿には感銘を受けました。

さて、去る10月18日熊本第6グループIMには多数のご出席をいただき誠にありがとうございました。お陰様で天候にも恵まれ、永田ガバナーノミニーの講演会からうたせ船懇親会まで盛会裏に終わることが出来ました。

最後になりますが、RIテーマ「世界へのプレゼントになろう」とラビンドランRI会長は掲げられましたが、これに何か相通じるものがあるかと探してみました。

1. 論語 『王道をもって徳とせよ』
2. アメリカ35代大統領ジョン・F・ケネディの就任演説『国から唯受けるのではなく、国に何

を与えるかを問いたまえ』

3. 新約聖書マタイ伝『自分が(あるいは地域が)欲しているものを施せ』

我々はそれに一つでも二つでも近づいていきたいものです。

出席率報告

委員 平田フク

本日の出席率			
会 員 数	63名	73.33%	
出 席 免 除	3名	10/30出席率	76.67%
欠 席 者 数	16名	補 填 数	9名
出 席 者 数	44名	修正出席率	91.53%

*届け出欠席 外山・新堀・井手・山田・漆野・中川・中村
塚本・堀川・大久保・渡辺・川越・和田・中島
齊藤・尾上・片岡・田上

*出席免除会員 (b) 増田, 愛甲, 釜田

*メイクアップ

IM; 有村・本田・漆野・新堀・渡辺・岩本・北・小林清・田上

会務報告

【R情報委員会】

代理 水野幹事

来週土曜日「新会員のための情報集会」が開催されます。参加の皆様宜しくお願ひいたします。

平成27年11月21日(土)

場 所：「ホテルサン人吉」

参加者： 熊本第6グループ

クラブ入会3年未満の会員

参加費：6千円(懇親会費を含む)

持参品：手続要覧(2013年)、会員の葉

【R財団委員会】

R財団月間卓話

講師紹介

委員長 宮原和広

本日はロータリー財団学友会の重浦睦治様をお招きしています。重浦様は現在、熊本国際交流会館の館長、2720地区財団学友会会長、熊本日独協会の会長をされています。お配りしている資料に詳しく載っていますので読んで下さい。ロータリー財団学友会という言葉は初めて聞かれる会員が多いと思いますが、資料にも書いてありますように、国際親善奨学会・研究グループ交換(GSE)・ロータリー世界平和フェローシップ・地区補助金奨学生・グローバル補助金奨学生のロータリー財団プログラム元参加者で活動されている会とお聞きしています。本日の演題は「GSEと出会いそして」です。

人吉ロータリークラブでは15年前、2000～2001年度の武末会長時にポルトガルからのGSEを受け入れました。私は国際奉仕委員長でしたのでその担当を任せましたが、GSEが何かよく分かりませんでした。GSE (Group Study exchange) の略で若い職業人のチームを海外の地区との間で相互に交換するもので、ホスト国の各種施設を訪問し、生活様式を味わい、又、各自の職業の実状を見聞し、同業者との知己を結び、交流を深めることを目的としている。と書いてありました。この時のGSEメンバーは団長と団員4名全てジャーナリストでした。内容は青井阿蘇神社参拝、人吉市長表敬訪問、人吉新聞社、釜田醸造所、峰の露醸造所(現 織月酒造)、NEC工場見学、そして人吉クラフトパークでの模擬体験、くま川下り、球泉洞など、受け入れ2日間を何とか凌ぎきる事が出来ました。一番苦労したのは5名のホームステイ先でしたが、武末会員、和田会員、本田会員、平井会員、家城会員に快く引き受けて頂き、ほっとしたのを思い出します。また、2日間つきっきりで写真撮影をお願いした岩井会員にはたいへん迷惑を掛けました。「あの時は2日間のメイクアップじゃなかったのかな？」と今でも言われますが時効です、すみません。

私のGSEとの出会いはこの様に苦いものでした。

では、私とは違う、重浦様の「GSEと出会い」を拝聴したいと思います。ご清聴の程宜しくお願い致します。

「GSEと出会い そして」

ロータリー財団学友会
重浦 睦治



人生には様々な出会い、そして巡り合わせがあるという。本日はそのような中から私にとっての大切な出会いをお話したい。

人吉RCからの卓話のお誘いを受けてあらためてホームページをみると会長の名前に見覚えがある。「はてな？」と思っていると、間を空けず電話がかかってきて、「先輩ですか？今度、卓話されるのは先輩でしょうか？」と元気のいい声がする。当の延岡研一会長からである。延岡会長とは先ほどお話があったように防衛大つながりであるが、私のように1年で去った者が立派に卒業した方々と交友してもらえるのは、年次は異なっても規律正しい集団生活の体験を共にした、いわゆる「同じ釜の飯を食った」という連帯感があるからであろう。

私にとってもう一つ、そのような凝縮され

た時間を仲間と共にし、また、今日につながる体験を得ることになったのがGSEとの出会いである。

以下は、ご存知の方も多いと思うので、確認の意味も含めて資料に従い話を進めてまいりたい。

I ロータリー財団による国際奨学生制度

国際親善奨学生制度とGSEプログラムの2つに大別できる。

1 国際ロータリー第2720地区における実績

国際親善奨学生

1964年度から2014年度までで172名派遣。

GSE

第1回(1969年)から第18回(2011年)までで79名派遣。第4回までは273地区(熊本・大分・鹿児島・宮崎)として実施。

2 ロータリー財団学友会

国際親善奨学生とGSEの経験者を会員とする。2720地区学友会は1986年11月に設立、「会報やまなみ」も発行(2004年の19号で停止)。しばらく休眠状態であったが2010年活動を再開。地区大会への参加、財団学友委員を中心とするロータリアンとの意見交換、学友の活動支援等を行っている。※『国際ロータリー代2720地区財団学友ブログ』

3 GSEとは

国際ロータリー財団の教育的活動の一つの「研究グループ交換」プログラムをいう。異なる国の地区が多様な職業の青年4～5名を選び、隔年で相互に4週間程度派遣する。受け入れにあたる地区及びクラブにとっては最上のプログラムを提供する立案と実施の機会となる。

◎私が参加した第4回GSE(1984年9月月中旬～10月中旬派遣)は次のとおり。

ドイツ連邦共和国第186地区(1983年10月受入)との間で実施。

186地区団長：クリストフ・ケンブ博士(ハイデルベルクRC)

273地区団長：大久保圭一郎(熊本RC)

団員5名(熊本・八代・大分・鹿児島・宮崎)

主な訪問地：ハイデルベルク、マンハイム、マインツ、ビンゲン、ザールブリュッケン、シュパイヤー、ダルムシュタット、(地区外のベルリン)

GSEでの強烈なドイツ体験

「物言わぬ奴は猿(アホ)だ」

ドイツ流のビジネス・社交マナーに触れたことは、その後、代表団の随行あるいは受入の際に役立つ。きちんと発言しないとお客様扱いせず、面と向って「猿か」と言われたのに

は驚愕した。

4 GSEその後

「2度とドイツになんか行くものか」と心底思ったが、86年2月、大久保元団長など3名のロータリアンにお供し再訪。88年人形劇グループのメルヘン街道公演旅行に同行。以後、1992～2000年までに12回訪問。

II GSEで訪問したハイデルベルクが熊本市の友好都市となる

1 熊本市のハイデルベルクに寄せる熱い思い

熊本日独協会は1962年に創立される。30年誌によると、1963年には早くも、姉妹都市提携を望む親善メッセージをハイデルベルク市長へ伝達。その後も幾度となく親書の伝達や市長が訪問。その間の1966年には、「会員大久保圭一郎はハイデルベルク市長に石坂会長からの親善メッセージを伝達」の記録もある。1986年2月、ハイデルベルク「日本週間」に星子会長（熊本市長）ら出席、私も先ほど述べたようにロータリアンの皆さんと参加した。

2 ハイデルベルクからの訪問

1986年のグリーンピック '86、1989年の市制百周年式典にツンデル市長、1990年の水資源国際会議に議員代表団や専門家が参加。

3 友好都市締結（1992年5月19日）

私は、91～93年度の国際交流室勤務時に偶然にもハイデルベルク市との友好都市締結を担当。また、1994年9月にオープンした熊本市国際交流会館の基本構想策定業務に携わる。

『熊本市・ハイデルベルク市友好都市盟約』

「・・・世界平和と環境に対する共通の責任を認識するという理念の下に、学術、経済、文化などの相互交流をより一層推進し、相互理解に基づくより良い友好関係を確立するため、ここに友好都市締結を盟約する。」

両市の間では、

- ・夏休み期間の高校生の相互交流
- ・市民病院とハイデルベルク大学病院とのスタッフ交流
- ・ハイデルベルク市でのサマーサイエンススクールへの学生の派遣

など、また、熊本日独協会とハイデルベルク・熊本友の会は市民レベルの交流を実施している。

※『熊本日独協会・熊本・ハイデルベルク友の会ブログ』

4 未来につながる新しい交流

済々黌高等学校がスーパーグローバルハイスクール（SHG）に選ばれ環境をテーマに取り組む。先進事例に学ぶため、2015年10月ドイツ

現地環境スタディを実施。ハイデルベルクのブンゼンギムナジウムと姉妹校提携。将来につながる交流に期待できる。



【ニコニコ箱委員会】 委員 板井英朗

- ・**本田泰生ガバナー補佐** 人吉ロータリークラブへの訪問3回目です。
- ・**延岡会長** 本田G補佐、毎週のようにお世話になりありがとうございます。重浦先輩、姿勢も良く話しもキビキビしていて私より元自衛官ぽかったです。今日はありがとうございました。20日の小原会忘年会行けません。
- ・**友永会員** 早退します。

【R財団委員会】

- ・**宮原会員** 重浦様、本日はR財団卓話ありがとうございました。
- ・**延岡会長** 同上

【米山記念奨学委員会】

- ・**伊久美会員** 米山奨学基金特別寄付をいたします。
- ・**延岡会長** 同上

点 鐘 延岡研一会長